

**CCS バリューチェーンセミナー2025**

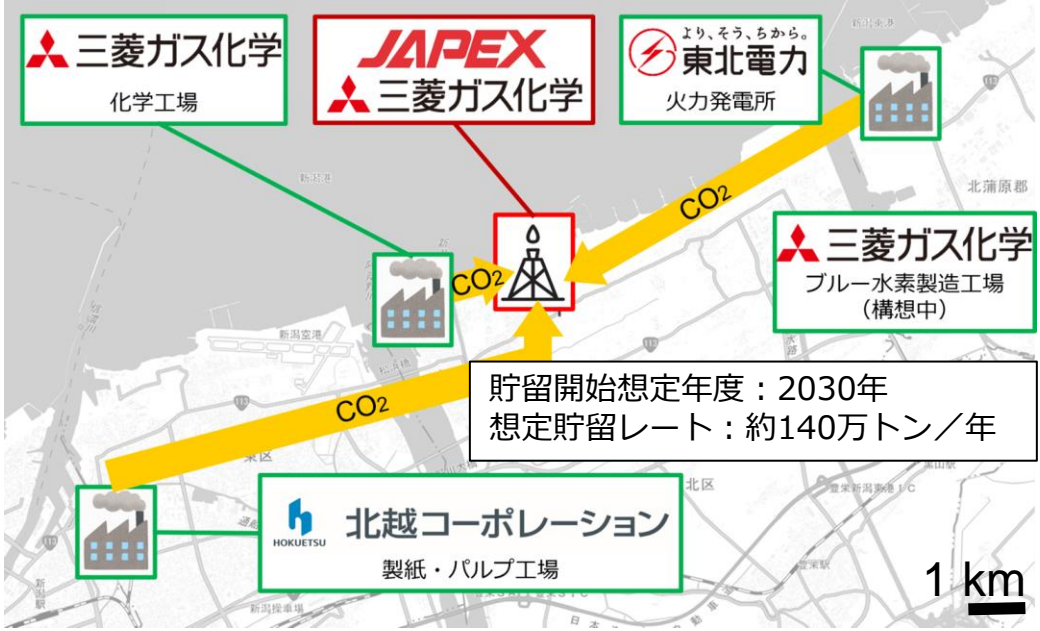
**- CCS事業の取組について -**

2025年3月3日

石油資源開発株式会社（JAPEX）

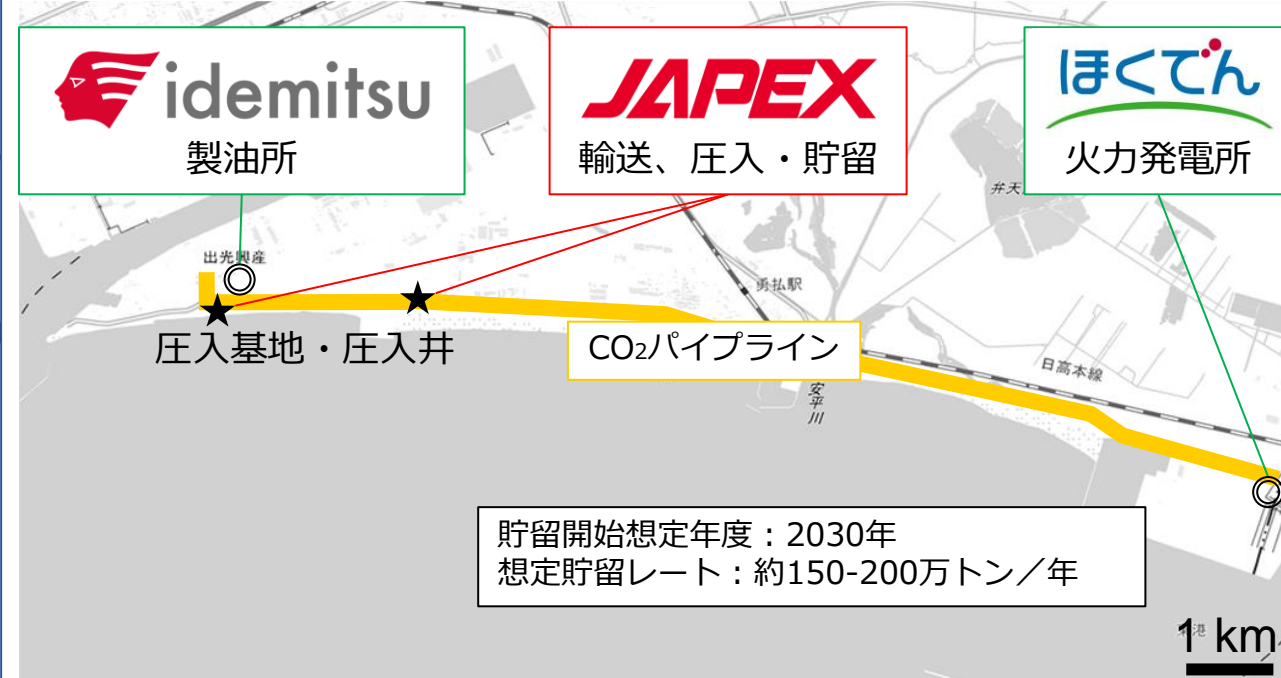
# JOGMEC 先進的CCS事業（苫小牧、東新潟）

## 東新潟CCS



(令和6年度検討に基づくネットワーク構想)  
地図：国土地理院地図（電子国土Web）を加工

## 苫小牧CCS



地図：国土地理院地図（電子国土Web）を加工

# 海外CCS事業（マレーシア・サラワク沖、その他）

## JOGMEC先進的CCS事業 @マレーシア サラワク州

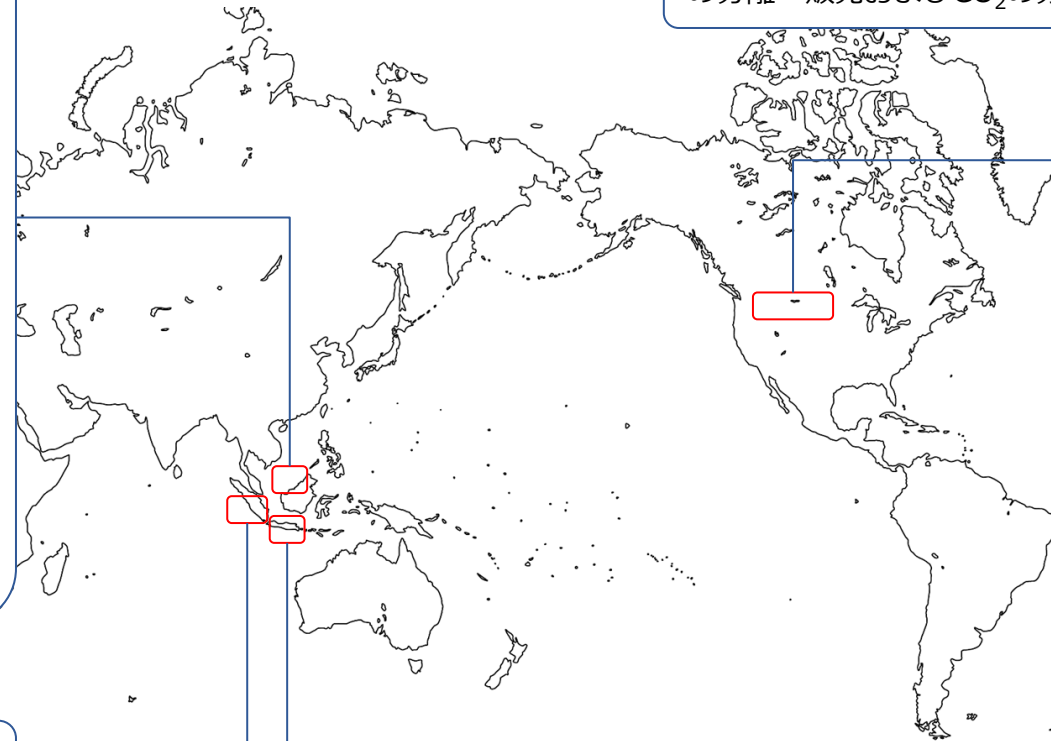
項目	内容
コンソーシアムメンバー	石油資源開発(株) 日揮ホールディングス(株) 川崎汽船(株) Petronas CCS Ventures Sdn.Bhd. JFEスチール(株) 三菱瓦斯化学(株) 三菱ケミカル(株) 中国電力(株) 日本ガスライン(株)
貯留地・貯留層	サラワク州沖（海域枯渇ガス田）
事業開始時想定貯留レート	約190-290万トン/年
CO <sub>2</sub> 排出源	製鉄所、発電所、化学工場等の複数産業
輸送方式	船舶及びパイプライン

## BECCS適用性評価の共同スタディ @インドネシア 南スマトラ州

近隣パルプ工場のバイオマスボイラーから排出されるCO<sub>2</sub>を分離回収し、周辺地層へ圧入・貯留するBECCS（Bioenergy with Carbon Capture and Storage）の適用性評価を実施する。

## Dry Pineyプロジェクト @アメリカ ワイオミング州

鉱区開発により生産される天然ガスからのメタン・ヘリウム  
の分離・販売およびCO<sub>2</sub>の分離・CCSの実施を検討する。

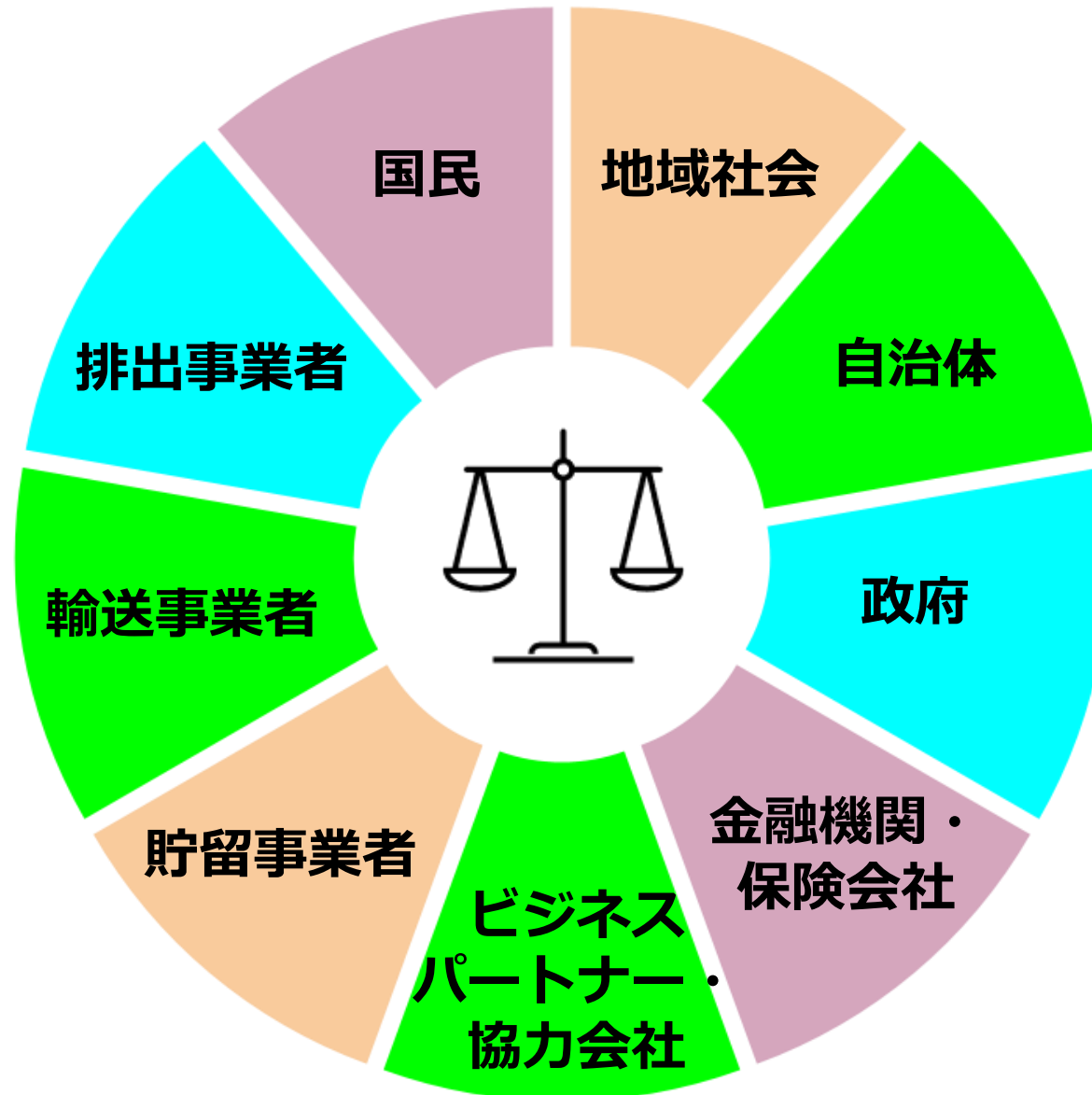


## CCUS共同スタディ @インドネシア 東ジャワ州

生産油田において、複数坑井間のCO<sub>2</sub>圧入試験を行い、CO<sub>2</sub>-EOR（石油増進回収法）およびCO<sub>2</sub>貯留効果の検証を実施する。

地図：白地図専門店地図を加工

# ステークホルダーとの関係構築の重要性



**ご清聴ありがとうございました**